

おおさか
さやまの



社協



第81号
発行所

社会福祉法人
大阪狭山市社会福祉協議会
〒589-0021
大阪狭山市今熊1丁目85番地
TEL 072-367-1761
FAX 072-366-7407
E-mail sayama@bf.wakwak.com
URL www.osaka-sayama.or.jp/

目 おおさかさやまの社協 1~4
ボランティアだより 5~8
次 さくら(裏表紙) 1~4

「地域福祉活動計画の策定と包括的な相談支援体制の整備」

地域における新しい福祉ニーズに対する取り組みが求められている状況の中で、大阪狭山市社会福祉協議会は、関係機関、地域、各種団体等と連携して、地域福祉の推進に努めてまいります。

平成26年度 重点目標



新会計基準に 移行への準備

厚生労働省より新たな社会福祉法人会計基準が示され、平成27年度予算から新会計基準に移行するため、今年度は、計画的な準備を行います。

地区福祉委員会 小地域ネットワーク活動の充実

小地域ネットワーク実践交流会を今年度も実施するほか、子育てサロンの拡大に努めます。

1

地域福祉活動計画の 策定

平成27年4月からの市の「第3次大阪狭山市地域福祉計画」の中に、社協の「大阪狭山市地域福祉活動計画」を盛り込み、連携して一体的に策定を行います。

2

包括的な相談支援体制への 取り組み

市役所南館に設置した、地域包括支援センター、基幹相談支援センター、権利擁護センターが連携し、支援が必要な高齢者だけでなく障がい者も含めた包括的な支援を行っていきます。

3

地域福祉の輪に参加してみませんか

社協会員に
ご加入ください

「福祉のために何かをしたい」「気持ちはあるが忙しく時間がない」という皆さまのあたたかい心をお寄せください。

社協の活動資金の多くは、募金や会費など皆さまからの寄付で賄われています。それが活動の原動力です。

会費の約 88% は地域に還元され、下記のような活動に使われています。



あなたの会費が地域福祉を支えています

7 月から会員募集を行い、地区福祉委員会を通じて自治会・地区会の協力を得て会費を集めています。皆さまのご協力をお願いします。

会員区分	正会員	賛助会員	特別会員	組織構成会員
年会費	1,000 円	3,000 円	5,000 円	5,000 円

内容についてお聞かせください。
大阪狭山市社会福祉施設連絡会の
平成 25 年度は、災害時の取組みと
して、大規模災害時における福祉避
難所等の協力に関する協定を大阪狭
山市と大阪狭山市社会福祉施設連絡

をお祈りしています。
インタビューでは「繋がり」をと
ても大切に、熱心に語られる姿が印
象的でした。今後ますますのご活躍



宮武 勲会長

大阪狭山市社会福祉施設連絡会の発足目的についてお聞かせください。
大阪狭山市内には、高齢・障がい児童の施設がありますが、横の繋がりや連携がありまりありませんでした。他市町村では、連絡会が進んで、きめ細かな連絡会での発足感じて必要性を感じてきました。

今後の展望と抱負についてお聞かせください。
今年度の事業はまだ未定ですが、大阪狭山市社会福祉施設連絡会として、施設間の行事などに参加し、理解を深めたいと思います。また、施設同士、地域との繋がり・交流の発展を考えて事業展開していくと思います。

あの人この人

ズームイン

会とで締結しました。個々の施設における協定については、今後の取組みになります。
また、施設間の情報交換や、交流として施設見学を行い、様々な分野が発足された事により、顔の見える施設に対する知識と理解を深める事も出来ました。

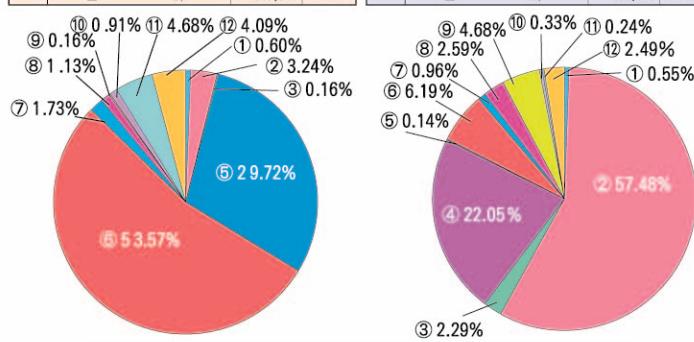
以前から、施設と地域、社協とが繋がりを強めて連携していくことが必要だと思っていました。そんな折り、社協の事務局から社会福祉施設連絡会について話がありました。いろいろな福祉施設間で連携して、思いが合致した形で発足になりました。

趣味は何ですか？
読書、映画観賞は好きなことです。
実践されている健康法はありますか？
健康ドリンクを飲んでいます。
**インタビューでは「繋がり」をと
ても大切に、熱心に語られる姿が印
象的でした。今後ますますのご活躍**

からもずっと子どもたちの笑顔と元気な声を聞きに、保育園に来たいです。開園して 35 年になりますが、これもや保育士さんと関わる事が何よりも楽しめます。

平成26年度 一般会計予算

歳 入	(単位:千円)	歳 出	(単位:千円)
① 授産事業収入	1,250 0.60%	① 授産事業支出	1,160 0.55%
② 会費収入	6,731 3.24%	② 人件費支出	119,534 57.48%
③ 寄附金収入	334 0.16%	③ 事務費支出	4,761 2.29%
④ 助成金収入	0 0.00%	④ 事業費支出	45,850 22.05%
⑤ 経常経費補助金収入	61,804 29.72%	⑤ 分担金支出	300 0.14%
⑥ 受託金収入	111,398 53.57%	⑥ 助成金支出	12,879 6.19%
⑦ 事業収入	3,601 1.73%	⑦ 負担金支出	1,993 0.96%
⑧ 共同募金配分金収入	2,350 1.13%	⑧ その他支出	5,376 2.59%
⑨ 自立支援費等収入	342 0.16%	⑨ 経理区分間繰入金支出	9,733 4.68%
⑩ その他収入	1,891 0.91%	⑩ 固定資産取得支出及び繰入支出	693 0.33%
⑪ 経理区分間繰入金収入	9,733 4.68%	⑪ 予備費	500 0.24%
⑫ 前期末支払資金残高	8,515 4.09%	⑫ 当期末支払資金残高	5,180 2.49%
合 計	207,949 100.00%	合 計	207,949 100.00%



平成26年度 公益事業特別会計予算

	歳 入	歳 出
地域包括支援センター	78,185	78,185
コミュニティソーシャルワーカー設置事業	7,832	7,832
心身障害者福祉センター及び母子福祉センター事業	3,178	3,178
ヒューマン・ケア事業	1,569	1,569

大阪狭山市地域包括支援センター
問い合わせ ☎ 072-368-2777 (泉谷迄)



大阪狭山市地域包括支援センターには、「認知症サポート」になってしまったお年寄りの家族を、安心して暮らせます。大阪狭山市をつくつていればと思います。

大阪狭山市では地区福祉委員、民生委員、老人クラブの会員、地域の人や小中学生など多くの人たちが、認知症のことを正しく理解する「認知症サポート」になつてくださっています。認知症への理解が徐々に広がり、「認知症になつても家族だけが頑張らず地域で支え合つ」ことを地域社会全体が考え始めています。

それにはまず「認知症のことを正しく理解すること」が重要になつてきます。認知症の人は記憶や判断等がうまくいかずに、自分らしい姿や生活を保てなくなつてきます。本人の失敗やできなくなつたことばかりに注目していると、本人を追い込みますます症状が悪化してきます。反対に、安心や自信を保てたり取り戻せりや、家族も本人との良い関係を保ちながら、以前よりも楽に介護できている人も増えてきています。

ここ数年、認知症の医療や介護は大きく変わってきていますが、実際に身内が認知症になつたときの家族の不安や混乱、本人とのトラブルはまだ多く見られます。しかし一方で、認知症になつてから的人生をいきいきと素敵に生きておられる方も増えてきていました。また、家族も本人との良い関係を保ちながら、以前よ

りも樂に介護できている人も増えてきています。人は70年、80年生きていれば、誰でも何らかの病気になります。認知症もその一つで、決して特別な病気ではありません。誰にでも認知症になる可能性があります。

【知つてください、認知症のことを】

トピックス

地域包括支援センター

くみのき苑
デイサービスセンター
TEL: 072-368-2777 (泉谷迄)

認知症の方も歓迎

楽しむメリハリのある生活を実現しませんか?
真心をこめてサポートします。
様々な活動を通じて生活リハビリが出来ます!!

多彩な入浴設備
ボランティアさん、職員募集中!

花舞の郷
寿里苑花舞の郷ケアプランセンター
TEL 072-367-8711

介護サービス(入居・ショート・デイ・ヘルパーなど)のことなら何でもお気軽にご相談下さい!

介護保険に関するご相談・申請代行
福祉用具レンタル・住宅改修などのご相談
大阪狭山市狭山1丁目2355-8
(介護職員募集中!)

さなえ
ホームヘルプサービス

さなえホームヘルプサービス
訪問介護事業所
072-360-3838

さなえケアプランセンター
居宅介護支援事業所
072-360-3737

普段の生活で何かお困りの事ありませんか?
経験豊富な介護ヘルパーが丁寧にご対応させて頂きます。
訪問介護やケアプラン作成等、お気軽にご相談下さい。

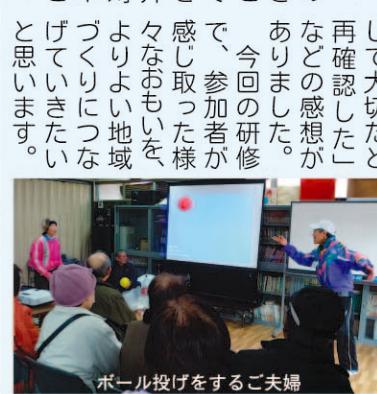
登録ヘルパー随時募集中

『認知症研修会』3月2日(日)

南第三地区福祉委員会

地域ふれあい通信

認知症を発症された妻節子さんと共に、金剛山登頂2人あわせて1万回を達成された、河内長野市在住の富岡廣志氏を講師に迎え、家族介護の視点からみた認知症についてご講演いただきました。廣志さんの介護の基本理念は、尊厳を尊重し明るく元気に生きと、笑顔で介護を続けることです。そのため、ふたりで心身ともに健康でいることを何よりも大切にされています。介護の現状をお聞きし、相手に対する接し方や、健康づくりのポジティブな学びの学ぶことを行いました。また、家族で一緒に地域を再確認したところ、参加者が感じ取った様々なおもいを感じ取った様な、今回の研修で、参加者がよりよい地域づくりにつなげていきたいと思います。



解解決することと、地域に対して望むサポートについてお話ししていただき、私たちにできることを考えるよいきっかけとなりました。参考者からは「ネットワークの大切さがよくわかった」「健康的な生活をするとともに、人を愛し、理解すること、あたかいい思いやりをもつことが人間として大切だと再確認した」となどの感想がありました。今回の研修で、参加者が感じ取った様々なおもいを感じ取った様な、今回の研修で、参加者がよりよい地域づくりにつなげていきたいと思います。

人は70年、80年生きていれば、誰でも何らかの病気になります。認知症もその一つで、決して特別な病気ではありません。誰にでも認知症になる可能性があります。

問い合わせ

電話 072-367-1761

※お寄付金は、税控除の対象となっています。お礼状につきましては、社会福祉協議会でご用意させて頂きます。

・地域での行事でお使い頂ける、貸し出し用備品の購入
・老人福祉センターさやま荘の利用者の皆様
・イカ焼き機・ポップコーン機・綿菓子機など保有
・社協で行われる事業への助成
・地域に還元しております。
※なお寄付金は、税控除の対象となっています。

（団体他）
老人福祉センターさやま荘の利用者の皆様
暮城キリスト教会
暮城キリスト教会
（ご寄付はぜひ社協へ）
（個人）
楠 喜博 東野 等 匿名 2名
（略・預託順）

（団体他）
老人福祉センターさやま荘の利用者の皆様
暮城キリスト教会
暮城キリスト教会
（ご寄付はぜひ社協へ）
（個人）
楠 喜博 東野 等 匿名 2名
（略・預託順）

救急医療情報キットについて

大阪狭山市社会福祉協議会では、高齢者や障がい者がいる家庭で、体調が悪くなり救急車を呼んだ場合に、素早く必要な医療情報などが確認できるよう「救急医療情報キット」を平成 22 年度から配布しています。救急キットを活用されている皆さんまで、服用されている薬の種類や、かかりつけ医が変わった場合など、保管している医療情報などに変更があれば、迅速に救急活動が行えるよう、必ず救急安心カードの内容を書きかえてください。いざという時に、皆さまの命を守るのが救急キットです。定期的に内容の確認をお願いします。詳しくはお問い合わせください。

なお、配布は引き続き行っています。詳しく述べますので、対象者に制限がありますので、お問い合わせください。



☎ 072-367-1761

市立老人福祉センター「さやま荘」をリニューアルオープン！！

昨年 12 月から実施していた「さやま荘」の耐震補強および改修工事が完了し、平成 26 年 4 月 1 日よりリニューアルオープンしました。

館内の設備・浴場などにつきましても、改装を行い、より美しく、よりくつろいでいただける空間を提供しています。

また、リニューアルオープンに伴い、開館時間および浴場利用時間を延長しています。ぜひご利用ください。

- ・開館時間：午前 9 時～午後 5 時
- ・浴場利用時間：午前 11 時～午後 4 時

さやま荘食堂は「カフェレストラン」となり、営業を開始しています。四季折々の花・樹木をお楽しみいただける「さやま荘」へのご来館をお待ちしています。

※施設利用対象は市内在住の 60 歳以上の方で、利用手続きが必要となります。
詳しくはお問い合わせください。



綺麗に、よりくつろげるスペースになりました



皆さまのお越しをお待ちしております

さやま荘カフェ・レストラン

(営業時間：9時30分～16時00分)

さやま荘の食堂がカフェ・レストランへと生まれ変わりました。
より一層のご利用を、スタッフ一同心よりお待ち申し上げております。
※お弁当のご注文をお受けしております(500円～ご予算にあわせます)

モーニングサービス (9:30～11:00)

・モーニングセット A (370 円) ・モーニングセット B (390 円)



ランチメニュー (11:30～14:00)

・日替わり定食 (700 円)
・豚生姜焼き定食 (700 円)
・唐揚げ定食 (700 円)
・焼き魚(煮魚)定食 (700 円)



★ワンコイン定食 (500 円)

・きつねうどん & 親子丼セット
・日替わりワンコイン定食



その他単品メニュー各種ございます。

さつき荘相談室までどうぞ

心配ごと相談

毎週 月曜日 午後 1 時～4 時

身体障がい者相談

第 1・2・3・4 金曜日 午後 1 時～4 時

ひとり親家庭相談

第 1・3 土曜日 午前 10 時～正午

祝日などで相談日が変更になる場合があります。

電話での相談・問い合わせは ☎ 072-367-1761

※知的障がい者(児)相談につきましては、

電話で随時受け付けています。

☎ 072-366-0872 (柏原)

それでも急激に変化してほしくないのは、子育て中のママやパパに基本をしっかりと身につけてもらいたい、子どもたちを世の中に送り出してほしいと願つばかりである。

それにして、今年に入つてから世の中が大きく変化している。身近に感じるものとしては消費増税や、私のパソコンも 8.1 に変わった。暮らしの中で皆さんはどうのこうを感じているのだろうか・・・。先日、何年ぶりかで訪れた保育園は、以前と変わらず行き届いた保育の様子が伺えて、心和む思いを強くした。

総編
募集
後記
記録